

日本経済新聞社はピアソン・ジャパンと共同で開催した全国一斉英語テスト「第1回 VERSANT 英語スピーキング・チャレンジ」の詳細レポートをまとめました。11月末時点で集計したデータを分析したところ、平均スコアは44.8点で日本人平均（38点）を大幅に上回る水準となりました。

TOEICの申告スコアは半数が800点を超えています。このうち2割弱がTOEIC900点台でVERSANT総合スコアは51.3点と、日本人平均を13点も上回っています。

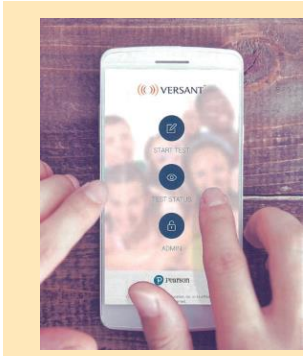
業種別では学生が健闘しました。全体順位（速報値）では「スーパー高校生」が6位に堂々ランクイン。「金融」「IT」「製造業」で全体の受験者の6割程度を占めています。

VERSANTは数多くのグローバル企業にご利用いただき、「本当に話せる英語力の証明」として人材採用や研修成果の測定など様々な用途で使われています。今回のスピーキングチャレンジでは英語の上級者とされるTOEIC800点以上でもかなり苦戦された方がおられます。TOEIC900点台でも3割程度は平均スコアを下回っています。

高度な音声認識技術で英語スピーキング力を測定するVERSANTはネイティブレベルまで受験対象になります。TOEIC900点以上の方にとってもVERSANTの受験はスキル向上に、また学習意欲を高めるために有効です。本レポートが英語学習者や企業の担当者の参考になれば幸いです。

実施期間：2018年8月20日～10月31日
 実施主体：日本経済新聞社 人材教育事業局
 実施協力：ピアソン社

受験者業種：金融（23%） サービス（16%）
 IT（21%） 公務員（2%） 小売（5%）
 製造（17%） 学生（6%） その他（10%）



「ビジネスで必要な英語力」を証明する VERSANT スピーキングテスト

VERSANTは、仕事で使える実践的な英語力を測るテストです。世界最大規模の教育サービス会社ピアソンで開発された高度な自動言語認識システムを利用しており、日本人が苦手とする英語スピーキング力を短い時間で客観的に採点できます。国内外のグローバル企業や世界中の政府機関でも導入されている信頼性の高い英語力テストです。

上位スコア100人の平均は、驚異の59.9点！
“留学経験のない”高校生が、71点の高得点！

スコア上位100人のリスト

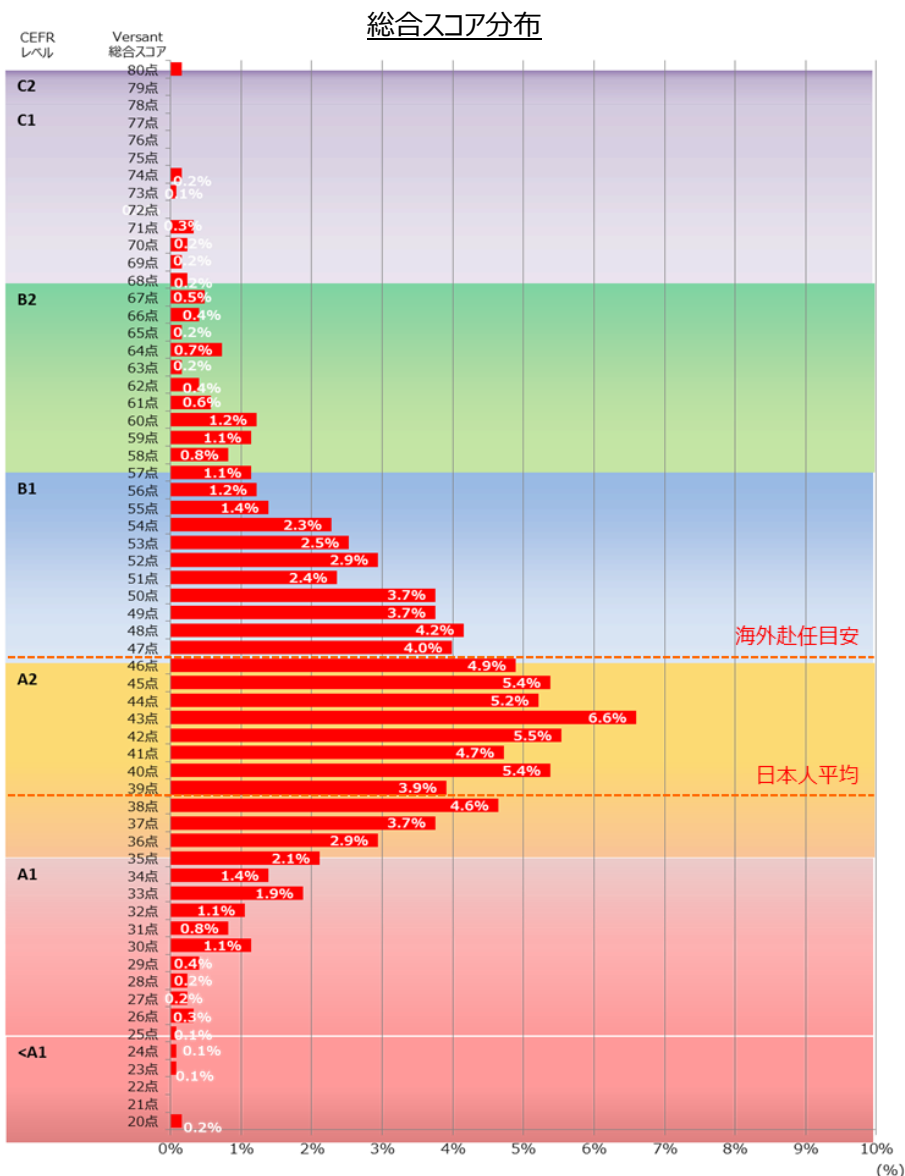
	総合	文章構文	語彙	流暢さ	発音	TOEIC
その他 (英語教育関係者など)	80	80	76	75	79	900
学生	80	80	77	80	80	
その他	74	76	80	74	64	925
小売業 (商社など含む)	74	72	70	74	78	865
金融	73	64	73	72	80	
サービス (運輸や医療など)	71	68	73	75	66	905
学生 (スーパー高校生)	71	80	79	59	66	980
学生	71	70	69	75	68	
サービス	70	73	79	61	69	985
学生	70	60	70	75	78	885
金融	70	80	62	62	62	955
IT (情報・通信・エレクトロニクス)	69	61	72	74	69	
金融	69	66	68	76	62	860
その他	68	55	72	77	67	860
サービス	68	58	66	72	76	
IT (情報・通信・エレクトロニクス)	67	62	64	70	73	960
IT (情報・通信・エレクトロニクス)	67	77	65	59	67	960
その他	67	69	67	65	65	990
サービス	67	65	66	68	70	940
金融	66	58	60	64	80	890
製造業	66	67	62	68	64	910
その他	65	68	71	63	57	990
IT (情報・通信・エレクトロニクス)	64	66	61	66	62	900
その他	64	80	77	41	50	800
サービス	64	79	63	58	50	785
金融	64	55	56	70	77	860
金融	64	59	60	66	72	
製造業	64	59	76	65	59	940
IT (情報・通信・エレクトロニクス)	62	59	71	57	65	
学生	62	49	59	76	65	825
金融	62	59	68	65	59	960
その他	61	63	80	56	46	510
サービス	61	60	64	67	49	
金融	61	60	64	63	54	960
金融	61	57	58	65	63	950
金融	61	59	59	66	56	
その他	60	68	80	48	45	985
その他	60	66	66	53	55	
サービス	60	59	61	59	61	945
サービス	60	70	70	56	41	930
小売業	60	61	64	62	51	
学生	60	63	58	65	52	970
学生	60	55	59	61	65	720
学生	60	59	58	60	62	
学生	60	80	68	44	43	
学生	60	59	66	58	58	
製造業	60	66	77	52	48	
IT (情報・通信・エレクトロニクス)	59	52	67	65	54	950
IT (情報・通信・エレクトロニクス)	59	55	58	62	62	910
IT (情報・通信・エレクトロニクス)	59	51	55	65	65	

	総合	文章構文	語彙	流暢さ	発音	TOEIC
サービス	59	63	71	57	47	990
小売業	59	58	58	57	64	800
学生	59	60	59	61	54	970
金融	59	62	66	55	51	990
金融	59	53	79	58	50	
製造業	59	63	66	58	45	
IT (情報・通信・エレクトロニクス)	58	65	74	46	46	
サービス	58	53	58	63	57	720
製造業	58	54	68	59	52	990
製造業	58	65	57	56	50	840
IT (情報・通信・エレクトロニクス)	57	51	46	65	67	840
サービス	57	64	64	53	46	990
サービス	57	55	60	58	55	925
金融	57	51	62	60	55	845
公務員 (教員を除く)	57	60	74	51	44	
公務員	57	57	58	56	57	
製造業	57	55	70	59	45	950
製造業	57	60	65	53	50	860
製造業	57	51	59	60	59	790
製造業	57	69	66	51	40	
IT (情報・通信・エレクトロニクス)	56	65	53	55	45	520
その他	56	54	61	61	50	840
サービス	56	67	58	47	50	990
サービス	56	57	60	55	53	910
サービス	56	45	45	64	69	870
サービス	56	55	48	61	57	
サービス	56	55	64	56	50	
金融	56	65	67	46	44	975
金融	56	56	62	57	48	865
IT (情報・通信・エレクトロニクス)	55	49	50	68	49	850
IT (情報・通信・エレクトロニクス)	55	53	65	52	52	820
その他	55	57	68	54	42	900
その他	55	59	54	57	47	870
その他	55	50	64	55	54	870
サービス	55	54	70	52	45	975
サービス	55	49	62	55	57	
サービス	55	55	61	55	47	
小売業	55	52	55	59	53	
金融	55	51	64	59	47	
製造業	55	57	73	49	41	865
製造業	55	58	65	48	48	825
IT (情報・通信・エレクトロニクス)	54	58	60	49	51	935
IT (情報・通信・エレクトロニクス)	54	59	63	47	49	850
IT (情報・通信・エレクトロニクス)	54	45	57	61	53	
その他	54	60	62	48	45	965
その他	54	61	60	50	43	
その他	54	58	57	53	46	
サービス	54	52	61	58	46	965
サービス	54	59	69	45	45	880
サービス	54	44	57	56	64	835

スコア上位100人にランクインした方々のVERSANT総合スコア平均は驚異的ともいえる59.9点です。日本経済新聞社は今年春から、法人向けモニター試験を実施。国内の有力30社、国公立2大学に参加していただきましたが、合計930人のうち60点を超えたのは僅か24人でした。スピーキングチャレンジでは50人近くが60点を超えています。

VERSANT60点台は基本的に米国大学の卒業生に多いレベルですが、今回のスピーキングチャレンジでは国内で丹念に英語を学習し、ハイスコアを獲得した方がかなりいました。ただ70点台の大半は帰国子女の方か、アジアなどの外国の方です。そのような中、71点のスーパー高校生は留学経験がないそうです。これは文字通り驚異的な英語力だと言えます。

受験者の7割以上が日本人平均（38点）を突破！
海外赴任の目安（47点）も3割以上！



平均スコアは44.8点で、日本人平均（38点）を7点も上回っています。全体の7割以上が日本人平均を超えています。海外赴任の目安とされる47点以上も35%に及びます。前述の法人向けモニター試験では日本を代表するグローバル企業の社員に数多く受験してもらいましたが、47点以上は全体の15%程度に過ぎませんでした。スピーキングチャレンジのレベルがいかに高いかが分かりますね。

より詳しいレポートをご希望の方はこちら >>